

お手数をおかけ致しまして誠に申し訳ございませんが、本校生徒の登校につきまして、「登校に関する意見書」への記入をよろしくお願い申し上げます。

学校感染症等に係る登校に関する意見書

年 組 番 名前

下記の疾患に罹患したため、学校保健安全法施行規則にもとづき、
平成 年 月 日 より療養を指示していましたが、感染のおそれがきわめて少なくなったので、
平成 年 月 日 からの登校が可能と判断しました。

第1種感染症 () 【治癒】

第2種感染症 インフルエンザ (A型・B型) 【発症後5日かつ解熱後2日経過】

麻疹 【解熱後3日経過】

風疹 【発疹消失】

水痘 【すべての発疹の痂皮化】

咽頭結膜熱【主要症状消退後2日経過】

流行性耳下腺炎 【耳下腺、顎下腺、または舌下腺の腫脹が発現後5日を経過し、かつ全身状態が良好】

百日咳 【特有の咳が消失、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤療法が終了】

結核 【感染のおそれなし】

髄膜炎菌性髄膜炎【感染のおそれなし】

第3種感染症 腸管出血性大腸菌 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎

コレラ

細菌性赤痢

腸チフス

パラチフス

第3種その他の感染症 【①～④は、出席停止により感染拡大防止効果があるもの】

①A群溶血性連鎖球菌咽頭炎 (溶連菌感染症)

②アデノウイルス感染症

③感染性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどによるもの)

④急性細気管支炎 (主としてRSウイルス感染によると考えられるもの)

【その他、個人の療養効果を重視した感染症】

マイコプラズマ感染症 異型肺炎 単純ヘルペス歯肉口内炎 帯状疱疹 ()

いまだ病名の確定には至っていませんが、下記のような病状から「感染のおそれなし」と判断できず、現時点での登校は不適切であると判断します。

血液・粘液を含む便

24時間以内に複数回の嘔吐

原因不明の発しん

よだれを伴う口内痛・口内炎

発熱・脱水などの全身症状と持続する原因不明の腹痛

がんこな咳嗽

唾液腺の腫大

その他の意見 ()

平成 年 月 日

医療機関名 :

所在地 :

医師名 (診察した医師に限る) : _____ 印